

1 学期終了 —多様な体験を通じた学び—



合同防災訓練

6月28日(土)、川地連合自治会、川地自主防災連合会のご協力をいただき、合同防災訓練を行いました。今回は、日本赤十字社防災教育事業指導者の方にお越しいただき、「災害エスのグラフィー」という手法により、「平成26年8月豪雨(広島市土砂災害)」被災者の体験談を通じて、災害時の具体的な様子を学びました。生徒達と一緒に、川地自主防災連合会の方々も参加していただき、地域としての想いも聞くことができました。

本訓練を通して、「正しい知識に基づく判断・行動」

「日頃からの地域のつながり」「場に応じたリーダー性の発揮」の重要性を学びました。また、訓練を定期的・継続的に行うことも大切であると改めて感じました。川地では長年この合同防災訓練を開催しておられ、誇りに感じます。



卒業生講話

7月14日(月)、本校で初めての行事「卒業生講話」を行いました。講師にお招きしたのは、平成25年度に川地中学校を卒業された「深水 文乃」様です。

中学時代は英語が得意であったこと、高校から大学院まで夢に向かって懸命に励んだこと、思い描いた職業ではなかったけれども、現在の職場(マツダ株式会社本社)で意欲的に働くきっかけとなったエピソード、現在は自身の強みを生かした業務内容(広報担当)となり、やりがいをもって働いていること等について話していただきました。

中学生に向けて、将来の夢が定まらなくても、多くの人や本と出会うことで自分の可能性を広げること、多様な人と関わってみること、興味のないことでも挑戦してみることを助言をいただきました。

「Be a driver」の意味も説明してくださいました。ぜひ家庭でも話してみてください。



三次ブラックパールズとの交流

7月16日(水)、三次市を拠点とする社会人女子硬式野球チーム「三次ブラックパールズ」の3名が訪問され生徒と交流してくださいました。

- ・元プロ野球選手 川口 憲史 監督
- ・川地中学校出身 福田 結香 キャプテン
- ・地域おこし協力隊 猪川 夏帆 選手

全校生徒でお迎えをして、本格的なプレーを披露してもらったり、インタビューに答えてもらったり、記念撮影も行いました。

その後、野球部の活動に参加していただき、実践的な助言をいただきました。



校 訓：「創 造」

学校教育目標：「ふるさとを愛し、高い志をもつ生徒の育成」

ビ ジ ョ ン：「川地中で学んでよかった 学ばせてよかった 働いてよかった」と思える学校



安全・安心

確かな学力

楽しい！

多様な体験

世界とつながり
地域に貢献

川地中学校生活の様子

教科ガイダンス面談

期末試験後に、各教科担当教員から一人ひとり個別面談を行い、成績評価について説明したり、学習のアドバイスを行いました。



2年生職場体験学習

7月1日～4日に職場体験学習を実施し、町内の事業所には大変お世話になりました。働くことの厳しさと喜びを実感したり、学校で学ぶことと社会とのつながりを感じる大変貴重な機会となりました。



国際交流（韓国）

昨年度から始めた韓国「ハンサン校」の生徒とのオンライン交流を2年生が行いました。秋には修学旅行として、三次市内や本校にも訪問されます。



1学期自学習表彰

1学期の自学習でA評価以上のページ数が多い3名を表彰しました。
2年 長岡 奈美さん
2年 藤井 咲妃さん
2年 穴戸 一日さん

校外での輝き

○2年：信田 望遥さん、藤井 咲妃さん
三次市教育委員会主催のプロジェクト「TRI-NEXT 越境部」に参加中です。市内の中学生と共に島の暮らし体験等様々な探究活動を通して、未来を切り拓く力をつけるべく挑戦を続けています。

○3年 重丸 凌諒くん

三次市環境政策課主催のプロジェクト「みよし未来環境会議2025」に参加しています。同世代の中高生と会議やフィールドワークを通して、持続可能な未来の環境づくりを企画・実践していきます。

部活動（文芸部）

「平和の灯ろうコンテスト」に応募した1年生の作品が大賞作品に選ばれました。8月1日に三良坂平和公園で開催される「平和のつどい MIYOSHI 2025」で表彰されます。



保護者の皆様へ

夏休み中の部活動・大会等への参加にあたり、水分及び氷や保冷剤等を各自で十分に準備していただくようお願いいたします。

熱中症
予防